2007 年能登半島地震の余震に関する調査研究 海底地震観測及び陸上臨時地震観測による余震活動調査

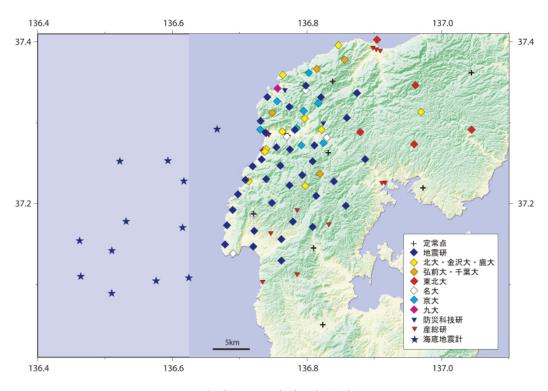


図 海域および陸域の観測点配置

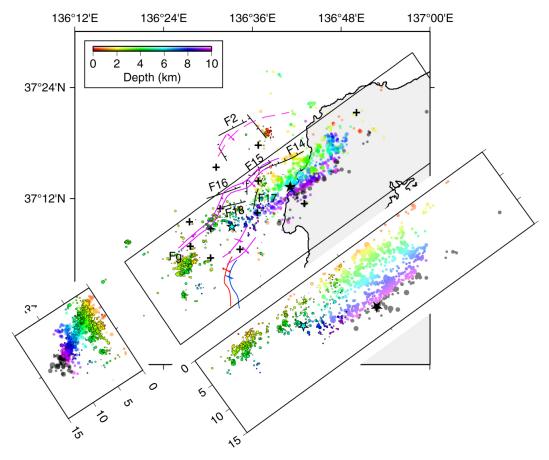


図 陸域には陸上臨時観測震源,海域に海底観測震源を用いた震源分布.海底観測震源には,丸の周囲を黒線で示してある.震源の色は深さを表す.黒い星印は,陸上臨時観測により,再決定された本震の震源位置,青い星印は,海底観測の結果を用いて,再決定された海域で発生した最大余震(3月26日7:16, M5.3)の位置.